



サービス パラメータの設定

Cisco CallManager のサービス パラメータは、選択したサーバ上で複数の異なるサービスの設定ができます。パラメータのリストと説明を表示するには、**Service Parameters Configuration** ウィンドウの右上にある **i** ボタンをクリックします。画面の上部にある特定のパラメータをクリックするとそのリストを表示することができます。

Cisco CallManager Serviceability を使用してサービスを非アクティブにした場合、Cisco CallManager は更新されたサービス パラメータ値をすべて保持します。サービスを再開すると、Cisco CallManager はサービス パラメータを変更後の値に設定します。



(注)

アップグレード中のサービス パラメータ値の詳細については、『Cisco CallManager アップグレード手順』を参照してください。

Cisco CallManager のサービスの詳細については、『Cisco CallManager システム ガイド』の「サービス」を参照してください。

始める前に

次の条件を満たしていることを確認してから手順に進んでください。

- サーバが設定済みであること。詳細については、[P.2-1 の「サーバの設定」](#)を参照してください。
- サービスがアクティブであること。詳細については、『Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーションガイド』を参照してください。

**注意**

サービス パラメータに変更を加えると、システムに障害を起こす原因となることがあります。変更する機能を熟知している場合、または Cisco TAC から特別の指示がある場合を除いて、サービス パラメータを変更しないようにシスコはお勧めします。

サービス パラメータを設定または表示するには、次のトピックを参照してください。

- [サーバ上のサービスに対するサービス パラメータの設定 \(P.40-3\)](#)
- [サービス用のパラメータの表示 \(P.40-5\)](#)

サーバ上のサービスに対するサービス パラメータの設定

特定のサーバ上の特定のサービスに対してサービス パラメータを設定する手順は、次のとおりです。

手順

- ステップ 1** **Service > Service Parameters** の順に選択します。
- ステップ 2** Server ドロップダウン リスト ボックスから、サーバを選択します。
- ステップ 3** Service ドロップダウン リスト ボックスから、更新するパラメータが含まれているサービスを選択します。



(注) 設定するサービスがドロップダウン リスト ボックスに表示されない場合は、Cisco CallManager Serviceability を使用してサーバ上でサービスをアクティブにする必要があります。

Service Parameters Configuration ウィンドウが表示されます。

- ステップ 4** 適切なパラメータ値を更新します。サービスのこのインスタンスのサービス パラメータをすべてデフォルト値に設定するには、**Set to Default** ボタンをクリックします。

パラメータとその説明の一覧を表示するには、[図 40-1](#) に示すウィンドウの右上にある **i** ボタンをクリックします。画面の上部にある特定のパラメータを表示するには、Service Parameter Configuration ウィンドウ内でそのパラメータをクリックします。

図 40-1 Service Parameter Configuration ウィンドウ



(注)

一部のサービスに含まれているサービスパラメータは、通常、変更する必要がありません。Service Parameter Configuration ウィンドウにアクセスするときに、これらのパラメータは自動的に表示されません。すべてのパラメータを表示するには、**Advanced** をクリックします。すべてのパラメータが表示された後に、基本的なパラメータをもう一度表示するには、**Condensed** をクリックします。**Advanced** ボタンが使用不可になっている場合は、そのサービスのすべてのパラメータがデフォルトで表示されています。

ステップ 5 Update をクリックします。

ウィンドウの内容が更新され、指定された変更内容でサービスパラメータが更新されます。

関連項目

- サービス用のパラメータの表示 (P.40-5)
- 『Cisco CallManager システムガイド』の「サービス」

サービス用のパラメータの表示

場合によっては、クラスタ内の全サーバ上で特定のサービスに属するサービスパラメータをすべて比較する必要があります。また、同期していないパラメータ（サーバによって値が異なるサービスパラメータ）または推奨値から変更したパラメータのみを表示しなければならない場合もあります。

クラスタ内の全サーバ上の特定のサービスのサービスパラメータを表示する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 Service > Service Parameters の順に選択します。

ステップ 2 Server ドロップダウン リスト ボックスから、サーバを選択します。

ステップ 3 Service ドロップダウン リスト ボックスから、クラスタ内の全サーバ上のサービスパラメータを表示するサービスを選択します。



(注) 設定するサービスがドロップダウン リスト ボックスに表示されない場合は、Cisco CallManager Serviceability を使用してサーバ上でサービスをアクティブにする必要があります。

ステップ 4 表示される Service Parameters Configuration ウィンドウで、**Parameters for all servers** をクリックします。

Parameters for All Servers ウィンドウが表示されます。現在のサービスの全パラメータがアルファベット順に一覧表示されます。パラメータ名の横には、各パラメータの推奨値が表示されます。パラメータ名の下には、そのパラメータが組み込まれているサーバのリストが表示されます。各サーバ名の横には、そのサーバにおけるパラメータの現在の値が表示されます。

あるパラメータのサーバ名または現在のパラメータ値をクリックすると、対応するサービスパラメータ ページにリンクして、値を変更することができます。Parameters for All Servers ウィンドウ間を移動するには、**Previous** および **Next** をクリックします。

■ サービス用のパラメータの表示

- ステップ 5** 同期していないサービス パラメータを表示するには、Parameters for All Servers ウィンドウの右上にある **Out of Sync Parameters for All Servers** をクリックします。

Out of Sync Parameters for All Servers ウィンドウが表示されます。現在のサービスについて、サーバによって異なる値を持つサービス パラメータがアルファベット順に表示されます。パラメータ名の横には、各パラメータの推奨値が表示されます。パラメータ名の下には、そのパラメータが組み込まれているサーバのリストが表示されます。各サーバ名の横には、そのサーバにおけるパラメータの現在の値が表示されます。

あるパラメータのサーバ名または現在のパラメータ値をクリックすると、対応するサービス パラメータ ページにリンクして、値を変更することができます。Out of Sync Parameters for All Servers ウィンドウ間を移動するには、**Previous** および **Next** をクリックします。

- ステップ 6** 推奨値から変更したサービス パラメータを表示するには、ウィンドウの右上にある **Modified Parameters for All Servers** をクリックします。

Modified Parameters for All Servers ウィンドウが表示されます。現在のサービスについて、推奨値とは異なる値を持つサービス パラメータがアルファベット順に表示されます。パラメータ名の横には、各パラメータの推奨値が表示されます。各パラメータ名の下には、推奨値とは異なる値を持つサーバのリストが表示されます。各サーバ名の横には、そのサーバにおけるパラメータの現在の値が表示されます。

あるパラメータのサーバ名または現在のパラメータ値をクリックすると、対応するサービス パラメータ ウィンドウにリンクして、値を変更することができます。Modified Parameters for All Servers ウィンドウ間を移動するには、**Previous** および **Next** をクリックします。

関連項目

- [サーバ上のサービスに対するサービスパラメータの設定 \(P.40-3\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「サービス」